

人生最期の言葉

STAYFREE

「人生最期の言葉集」

何気なく立ち寄った古本屋で僕はこんなタイトルの本をみつけた。
本を開いてみると、多くの人々の人生最期の言葉が1ページに一文ずつ記されていた。

「今までありがとう」

「本当に楽しかった」

「幸せだったよ」

「ごめんね」

「コーヒーが飲みたい」

「もっと・・・」

「タバコが吸いたいなあ」

「もう一度、逢おうな」

「やっと、死ねる・・・」

「まだ・・・」

「死にたくない！！！」

そのほかにも多くの人々の人生最期の言葉が記されていた。

病院で死にゆく人の最期の言葉。

自宅で家族に見守られながら死にゆく人の最期の言葉。

人生に絶望し、ビルの屋上でつぶやいた最期の言葉。

突然の事故に遭い車の中でうめいた最後の言葉。

誰もが想像するであろうありきたりな言葉が多かったが、

かきかっこのついていないこの言葉を見たときに僕は

とめどなく涙が溢れてきてしまった。

この世に生まれたかった・・・

母親の胎内でかき消された、声にならない最期の言葉だった。